



制服が変わりました!

平成27年3月より、病棟・外来看護師のユニフォームが新しく変わりました。機能性とデザイン性に優れており、オレンジのラインや病院のロゴマークも入り、明るいイメージで患者様から「素敵だね」「いいね」等と好評です。ナースセンターもより明るく華やかになりパンツスタイルで活動的になりました。これからも患者様に様々な看護の場面でサポートが出来るよう、新しいユニフォームで気持ちも新たに取り組んでいきたいと思ひます。

(病棟棟長 守山由美子)

平成27年1月より事務員の制服が、約10年ぶりにデザインが変わり新しくなりました。グレー系でベストにピンクや白などのラインが入った優しい感じのものになりました。ブラウスも統一され、襟元にはリボンが付いています。患者様に「制服変わった?こっちの方が良いね」と声をかけて頂き、前より印象が良くなったのかなあと嬉しく思ひました。6月からは夏の制服も変わりますので、私達も楽しみにしています。

(医事課 木町裕子)

A S A N A G I 瓦版

(お知らせ)

- ・4月~12月より高岡市のガン検診が始まります!
※胃ガン検診は予約が必要となります。
- ・4月よりホームページがリニューアルします!
以前より、明るく分かりやすくなっていますので、また見て下さい。

睡眠薬にたより過ぎないで生活を見直そう...

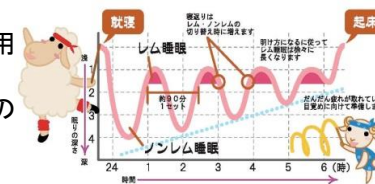


医師 太田 正之

年々、年を経ると不眠になりがちであるといわれます。そうしますと、多くの人はいわゆる睡眠薬をたよりたくなり、医師もついつい睡眠薬を処方してしまいがちです。従来からの睡眠薬の主なもの、抗不安薬で鎮静作用や筋肉の弛緩作用、抗けいれん作用もあって使い過ぎになりがちです。でも夜間に筋の弛緩作用によって脱力から転倒したりする危険が増えるとされています。この筋弛緩作用の少ない薬もありますが、最近になって従来とは全く違って人の睡眠のメカニズムにもとづいて体内時計を夜にする作用を持つものや覚醒を維持する仕組みのスイッチを切るような薬も開発されています。睡眠研究の識者によれば、不眠に対しては、すぐに睡眠薬を使用するのではなく、睡眠衛生の改善が睡眠障害に良く効くとのこと。夜の強い光は睡眠に良くないとか、朝起きた時刻で眠る時刻が決まるとか、よく使った脳の部位が深く眠るなどのメカニズムをうまく利用し、これらに反する生活の仕方を直すことが大切のようです。

病棟透析センター完成!

近年、県内でも増えてきている透析患者さんに対応出来るように、平成27年4月1日より新たに病棟でも透析治療ができるようになりました。工事中は、ご迷惑をおかけしましたが、室内は淡いグリーンを基調としたカウンターが目にも優しく、また床材も木目調の柔らかい雰囲気のお部屋にすることが出来ました。(臨床工学技士 佐野豪泰)



売店を開店

患者様の利便性を考えて売店を開きました。日常生活に必要な良い品を市価より安く心がけ準備いたしました。陳列してない介護用品や安心安全な補助食品などもご提供できます。受付事務職員が対応いたします。お気軽に申込みください。

(株)Mメディカルサービス



低カリウムレタス
取り扱っています
お気軽におたずね下さい

骨密度測定

現在当院で測定している骨密度は腰と腕(手首近く)の骨を測定していますが、平成27年4月から大腿骨(足の付けね)の測定も始めました。骨密度の測定には腰椎の測定が一番正確に全身を反映させてくれますが、年齢を重ねると骨がつぶれて計測に不向きになってきます。それを補うために腰椎と合わせて、大腿骨頸部の測定が有効となってきます。

今のご自分の骨の状態を知り、早めに骨粗鬆症の治療、予防をしていきませんか?

(診療放射線技師 大石英子)



超音波診断装置

当院では平成27年3月に呉西地区で1番に日立アロカメディカル社製の超音波装置「ARIETTA70」を導入しました。この機器の導入により、心臓・腹部・頸動脈・甲状腺・関節・血管エコー等と多彩なアプリケーションで検査することが可能となり、血管や臓器の形態や病変の有無をより鮮明に観察できる様になりました。また以前の装置に比べ外寸は小さく、21インチの大型モニターを搭載しており、広視野・高感度・高分解能等、種々の画像を柔軟に扱うことで、医療現場に適した従来に無いクリアな画像で検査を行えます。

(臨床検査技師 吉田博一)



和の心にふれて

“60過ぎたら皇居奉仕に行っておくれ”と人生の約束事のように言っていた母の志を継いで、昨年、申込書を手にしました。外苑から皇居に入るには、毎日朝夕、宮内庁警察官に身分証明書を提示し、許可を得ます。「自然を大切に」という両陛下の意を汲んで清掃にも細かい配慮が必要です。

天皇皇后両陛下の御会釈では、相手を思いやる会話が二言ほどあり、至近距離でのお姿、お声までが柔らかで、胸が熱くなるくらい感慨深いものでした。貴重な奉仕体験として思い出となりました。(臨床検査技師 成川清美)



《アスパラガスと桜えびのかき揚げ》

栄養士 田岸ゆかり

《季節の食材 アスパラガス》

グリーンアスパラはカロチン・ビタミンC・E・B群が多い緑黄色野菜です。穂先に含まれるルチンは、毛細血管を丈夫にする働きがあり、また、アミノ酸の一種、アスパラギン酸は疲労回復に効果が期待できます

1人分 エネルギー:229kcal・塩分:0.4g

作り方:

- (材料) グリーンアスパラガス 6本 120g
 玉ねぎ 50g
 干し桜えび 10g
 衣: 天ぷら粉 1/2カップ
 水 1/3カップ
 塩: 少々・揚げ油: 適量・レモン(くし形切り): 2切



- ①アスパラガスは根元の皮を薄くむき斜め1.5cm幅に切る。玉ねぎは薄くスライスする。
- ②ボールに天ぷら粉・水を入れてよく混ぜ衣を作る。衣の中にアスパラガス・玉ねぎ・干しえびを絡める。
- ③揚げ油170~180℃に熱し、②をスプーンですくって落とし入れる。表面が固まったら上下を返しカリッとするまで揚げる。
- ④器に盛り、塩を少々ふり、レモンを添える。

《勤続祝》

- 25年 大谷晃恵(外来看護師)
- 15年 村井律子(透析看護師)
- 春日絵美(病棟看護師)

《新任》

- 戸出法子(臨床工学技士) 蒲田ユミ(栄養科)
- 佐野克子(外来看護師) 濱下静菜(透析看護師)
- 青木桂子(受付事務)

